

令和5年度(第20回)標準 Cookie T 研究会 (糖尿学会時 Web 開催)

令和 5年 5月 13 日 (土) Web サイト 『クッキーテスト.com』で閲覧可。

音声あり。質疑歓迎。研究助成 Poster もご覧ください。(ご申請歓迎)

特別講演

座長 原納 優

1. 国際糖尿病教育学習研究所 芳野 原

テストミール開発の経緯から見たクッキー負荷テストの意義と展望

2. 淡海医療センター 名誉院長 柏木 厚典

減量・代謝改善手術後の糖・脂質動態解析：クッキー負荷テストの有用性

話題提供 座長 島根大学内科学 (内分泌・代謝学) 教授 金崎 啓造

宮崎大学 医学部付属病院内分泌代謝内科 内田泰介

Cookie t を用いたイメグリミンの血管内皮機能改善効果に関する研究

池淵クリニック院長 池 淵 元祥

SSPG 法における Cookie Meal を用いた肝糖取り込みの評価

—NAFLD 合併糖尿病におけるインスリン抵抗性について—

近江八幡総合医療センター代謝内分泌内科部長 卯木 智

滋賀医科大学 糖尿病内分泌内科 佐藤大介

クッキーテストを利用した、メトホルミンの最適な投与タイミングの検討

基調講演

座長 田尻 祐司 (久留米医大 教授)

児成会生活習慣病センター所長、大阪保健医療大学客員教授、

(株)ニチダン栄養研 研究所所長 原納優

インスリン不全症 “善玉作用低下、代償悪玉過剰症、低・高インスリン血症” 検

出と関連疾患 (第 3 の合併症) 早期検出と是正の臨床的意義

クッキーテスト研究会 cookie-test@saraya.com、代表世話人 原納 優

<https://harano->

cl.jp/cookie20、協賛支援：財団法人健康加齢医学研究振興財団

謝辞 研究助成を頂いた上記財団、標準 Cookie 食負荷精密耐糖能評価の意義を理解いただき、生活習慣病・コロナ重症化対策・医療費削減・健康寿命増進の高所より、ご支援・協賛頂いた企業に深甚なる謝辞と敬意を表します。